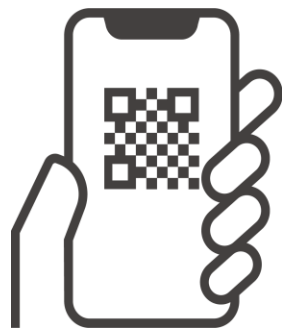


『インスタントウィン』とは、

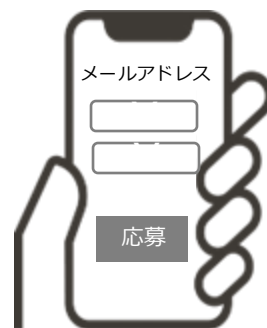
その場で当落が出てシンプルでわかりやすく
ユーザーの参加意欲が高まりやすい



QRコード&スマホ応募の場合



スマホで読込



その場で応募



その場で当たる



インスタントウィンのメリット4選

- **ユーザーの参加意欲を高めることができる**
 - ▶ その場で当落がわかるため、ユーザー心理としても気軽に参加しやすい
- **ブランドロイヤルティの向上につながる**
 - ▶ 商品の購買などに紐付いて「抽選を楽しめた」という付加価値を与えられる
- **参加者が勝手にSNSなどで拡散しやすい**
 - ▶ その場で当選することによる、驚きや嬉しさの『鮮度』が後日抽選よりも高いため
- **抽選結果までマーケティングで活用できる**
 - ▶ 結果画面へ告知やバナーを設置することで当落に関係なく次のアプローチが可能

実施するために決めることは2つ

シンプルであればあるほど、ユーザーも分かりやすく参加しやすい

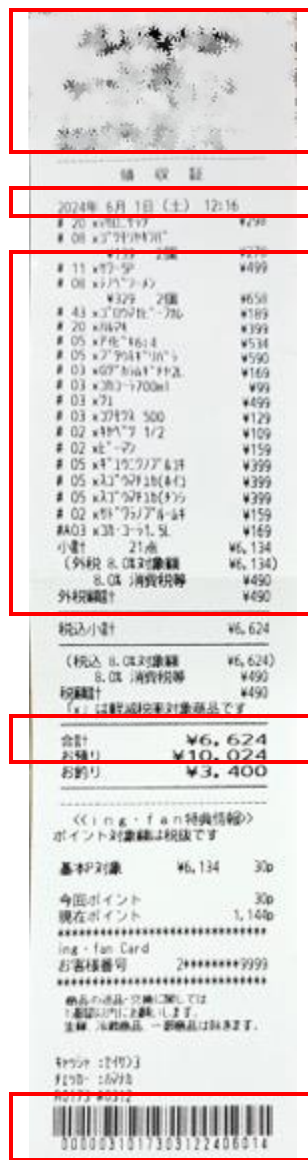
応募に必要なもの

- シリアルコード
- ユニークURL
- 可変QRコード
- 購入レシート(画像解析)
- 製造番号
- その他ユニークコード(ユーザーIDなど)



応募パターン

- 1回(1枚)で応募
- 貯めて応募
 - ・ 合計金額
 - ・ スタンプ
 - ・ ポイント



①ロゴ (屋号)
店舗名・電話番号

②購入日時

③対象商品

④合計金額

⑤バーコード

AIを活用した解析により
読み取り精度が近年UPしました！

レシートを使ったインスタントウィンでの
不正応募や重複応募の制御も可能に！

→ ⑤バーコードまで、ユニーク判定に利用可能です。

※バーコード以外でも、複数要素を組み合わせることでユニーク判定を組み上げ可能

注意点

販促やマーケティングにおいて、インスタントウィンは非常に有効な手法ですが、
『その場で当たりが分かる』という特性上、不正応募などの対象になりやすい点が挙げられます。

その対策として、システム自体のセキュリティ対策、不正を見つけるために
ログの監視やアクセス制限の設定などを行うことが必要です。

VAJでは、ユーザー認証を活用した入り口の制御等をはじめ、万全の体制で実施が可能です。